



ざいもくつうしん しが
2012. 1/1 (日)
第19号

滋賀県木材協会
林業・木材製造業労働災害防止協会
滋賀県支部
〒520-0801 大津市におの浜4-1-20
TEL.077-524-3827 FAX.077-522-4258
http://www.biwa.ne.jp/~s-mokkyo
e-mail: s-mokkyo@ex.bw.dream.jp

新年おめでとうございます 本年もよろしくお祈りします

全国大会で受賞されました

第48回全国林業労働災害防止大会

開催期日 平成23年10月25日(火)
開催場所 京都市(京都テルサ)
受賞者 野瀬宇一郎氏(近江八幡)
今中 満政氏(米原)
立岡 徹氏(甲賀)
山元 隆彦氏(草津栗太)
谷田 市郎氏(永源寺)
前田 正治氏(技能師範)

第46回全国木材産業振興大会

開催期日 平成23年10月19日(水)
開催場所 岩手県盛岡市(メトロポリタン盛岡)
受賞者 高橋 文夫氏(長浜)
谷口 昇氏(長浜)

おめでとーございませう

第46回全国木材産業振興大会、第48回全国林業労働災害防止大会において会員の方が表彰を受けられましたのでお知らせするとともに、そのご功績、ご苦労に対して敬意を表し、お祝いを申し上げます。




第48回全国林業労働災害防止大会での表彰(京都市) 第46回全国木材産業振興大会での表彰(盛岡市)

平成二十三年度 農林水産功労賞(知事賞)

受賞おめでとーございませう

平成二十三年十月三十日(水) 滋賀県公館において、野瀬会長に対して、長年にわたり農林水産業の分野で県勢の発展に対する功績により、平成二十三年度農林水産功労賞が滋賀県知事より授与されました。おめでとーございませう。



嘉田知事から授与

旭日小綬章

受賞おめでとーございませう

去る十月三日の文化の日に滋賀県木材協会の元会長 阪田良之助氏が旭日小綬章を受章されることが発表されました。

受賞理由は、特に氏が永年にわたり木材協会及び林業、防滋賀県支部の役職を務められ、その間、特に木材産業、地域経済振興と林業の災害防止の功績が認められての受賞となりました。木材協会及び林業防支部としても誠に誇りとするところであり、氏に対して心からお慶びを申し上げます。

なお、氏と夫人は十一月十一日に農林水産省において叙勲伝達式に出席され、その後皇居で皇太子殿下に拝謁されました。



阪田 良之助 氏

森づくり交流会への参加

去る10月1日(土)に県主催の森づくり交流会が彦根市荒神山運動公園で開催されました。県から木材協会に対して、協力要請があり、テント1張りをお借りして、パネル展示等を行いました。

また、特に彦根支部(株)滋賀原木の協力を得て、木工広場を開設し、木工品の部材を準備しました。多くの子供たちが、郵便ポスト作りに挑戦し、予定の部材は全て使用されるなど、好評を博しました。

また新たに作成した県産材の普及啓発用パネル20枚を展示するとともに、各種パンフレットを配布して、木の住宅、県産材等の宣伝を行いました。




淡海の家助成事業のPR (株)滋賀原木さんによる木工教室の様子

木の香る淡海の家推進事業 木造住宅

現地見学会・意見交流会を開催

23年12月8日(木)に木の香る淡海の家推進事業の助成を行った木造住宅の現地見学会(大津市志賀町地先の2件)を見学し、その後、「安曇川流域・森と家造りの会」のモデルハウスにおいて、「びわ湖材の現況と流通促進」というテーマで滋賀県森林組合連合会参事役大塚秀一氏に講演をしていただき、講演終了後、びわ湖材の生産・加工・流通などのあり方について意見交換会を行いました。

《参加者からでた主な意見等》

- ・山元での材価は低下しているのに、製材品価格は高い。
- ・高島ではB材が多く、採算があわない。
- ・素材業者の話では、スギの場合、末口20cm以下では採算があわない。
- ・木の香る淡海の家推進事業について、現状では助成対象が限られている。広く県民にアピールできる方法が考えられないか。




24年度の予算確保について要望をしました

要望先

(県)
滋賀県知事、副知事、琵琶湖環境部長、琵琶湖環境部次長、森林政策課長、森林保全課課長、財政課長、森林政策課担当参事等

(議会)
滋賀県議会議長、副議長、環境・農水常任委員長

要望内容

- ①木の香る淡海の家推進事業の拡充について**
木の香る淡海の家推進事業については、住宅を新築される方、工務店、製材関係者、森林所有者等から継続と拡充の要望が強く、また、この事業により県産材の流通が活発になり、間伐の促進等県の森林・林業の活性化に大きく寄与していると考えています。つきましては、平成24年度、事業の継続と県民の要望に答えられる予算の確保についてご配慮をお願いします。
- ②森林整備加速化・林業再生基金事業の継続について**
平成21年度から実施されている森林整備加速化・林業再生基金事業により、木材乾燥機、グラブ等の高性能林業機械が導入され、またチップ加工施設、貯木場等の整備が進み、県内の林業、木材産業の体力の強化が図られてきました。林業、木材産業の関係者から、来年以降もこの制度を利用して、経営基盤の強化を図りたいとの要望が強く、国に制度継続を働きかけていただきますようお願いいたします。
- ③公共事業・公共建物等におけるびわ湖材の利用拡大**
「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」が国会で成立し、その施行に伴い、公共施設の木造化が進むと考えられる中で、県産木材の需要拡大を図るためには、県の他所管及び市町の公共施設についても、設計段階で利用が進むよう積極的な取り組みをお願いします。
- ④林業・木材産業従事者の健康診断の助成**
振動障害対策等のため、毎年林業従事者の定期健診を行ない早期発見と適切な治療に大きく寄与しています。この事業に対して県から助成をいただいておりますが、健康な職場づくりのためにも、継続して実施していただくようお願いいたします。
- ⑤林業・木材産業の災害防止のための普及啓発**
林業は他業種に比べ災害発生、重篤率が極めて高く、保険収支率は、事業種の中でも赤字率が極端に高くなっています。これらの災害を少しでも軽減し、林業、木材産業従事者に安全な職場を提供する為にも、引き続き林業従事者の研修、防災パトロール等に対する助成の拡充をお願いします。また、多発するチェーンソー、刈払機による事故を防止するため、防護衣等の助成についてもご配慮いただきますようお願いいたします。



滋賀県森林センター

びわ湖材の研究が進んでいます

前号でもお知らせしましたが、滋賀県森林センターにおいて、びわ湖材の物理的特性（強度、耐久性等）の研究を平成22年度から開始しました。22年度は湖北産のスギ・ヒノキ、23年度は湖南産のスギ・ヒノキについて調査・研究を行っています。去る10月31日に県森林センターにおいて、22年度の研究結果の概要についての報告と京大の小松幸平教授の講演が行われました。会員や工務店の方々が多く聴講されました。



22年度湖北産の試験に使用された供試体

《京大小松教授の講演のポイント》

- 15年生までぐらいの未成熟材を含む材は強度的には不安定である。
- 比重が大きい材は基本的に強度も高いが、実大材で腐れや節などの欠点を含んでいるとは一概にいえない。
- 節は通常強度低下の要因になるが、特に曲げ強さで引っ張り側の材縁部の節は、強度の低下が著しい。
- 目切れ材は強度の低下が著しい。
- 含水率0~28%（繊維飽和点）では含水率が低くなるほど強度は高くなる。
- スギ材を横架材として使う場合、適切な乾燥を行えば、ベイマツ以上の強度が得られることから、今後の県産材の需要拡大が期待できる。



最近、スギの横架材の使用が増えています。

《森林センター 三井香代子主査報告概要》

- 試験の内容は、強度性能（実大試験によるヤング係数、曲げ強度、剪断強度）、耐久性（耐朽、耐蟻、靱靱）試験を行っている。22年度は湖北産スギ・ヒノキについて実施。データ解析中であり、23年度の湖南産材の試験が終了すれば、報告会を行いたい。
- 動的ヤング係数を測定すれば、ほぼ曲げ強度が推定可能である。
- 今回の試験結果がまとまれば、建築用構造材（特に横架材）として県産材を使用する上で、有用な資料になると考えている。

県森林センターと県産木材活用推進協議会共催で研修会実施

11月29日（火）県森林センターと県産木材活用推進協議会の共催で県産木材の研究に関連した現地研修会が京都大学生存圏研究所で行われました。会員の方や森林組合から参加していただきました。森林センターでは22年度から県産材の強度や耐久性の研究を行っています。強度試験については京大に委託しており、実大試験の状況を見学させていただき、また実用化技術としてヤング係数の簡易な測定方法について指導を受けました。参加者は木材が目の当たりに破壊される状況と破壊部位の詳細な説明を受けて強い関心を示しておられました。



スギ供試体が曲げ強度試験で大きな音とともに破壊された瞬間



平成23年度

木の香る淡海の家推進事業

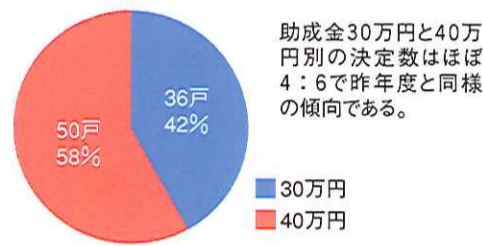
県産木材活用推進協議会（会長 野瀬宇一郎）では昨年に引き続き、県の補助で、住宅を新築及び改築される工務店など木造住宅建築業者の皆さんに「びわ湖材」を使用する量に応じて経費を助成しています。概ね110戸程度の募集でスタートし、11月末の補助戸数は86棟を決定しています。本年度は3月の東北大地震による建築資材の不足や価格の高騰、景気の低迷などが影響してか、昨年度に比べて申請戸数に大きな影響がみられます。1ヶ月平均の申請戸数は、22年度は16.5棟、23年度は10.8棟で3割強の減の状況にあります。従って、募集期間を12月20日まで延長しました。



在来軸組工法で建築された住宅（甲賀市）

なお、本事業は24年度も継続実施される予定になっていますので、会員の皆さんにも今後とも協力いただくようよろしくお願いいたします。

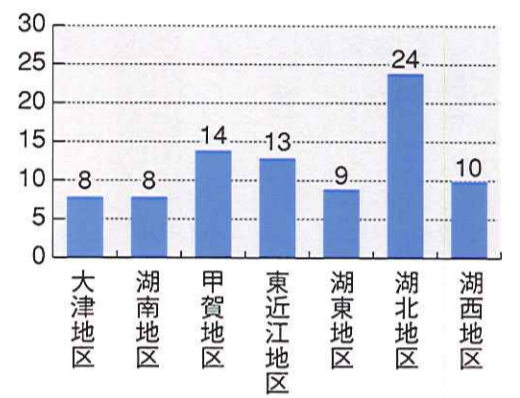
助成区分別の決定数（11月30日現在）



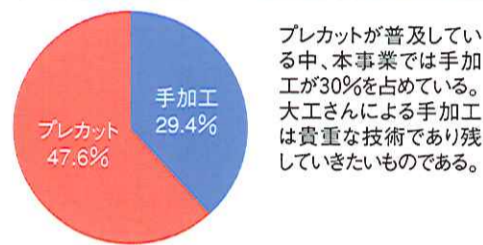
助成金30万円と40万円別の決定数はほぼ4：6で昨年度と同様の傾向である。

地区別の決定数（11月30日現在）

例年どおり湖北地区が圧倒的に多い。毎年少ない湖西地区が今年他地区と大差ない申請があった。



手加工とプレカットの比率（10月31日現在）



プレカットが普及している中、本事業では手加工が30%を占めている。大工さんによる手加工は貴重な技術であり残していきたいものである。



林災防からのお知らせ

チェーンソー防護衣

近年、林業の労働災害の中で、チェーンソーによる災害はその件数もさることながら、重大な災害になる例が数多く発生しています。このことから林業災害防規にチェーンソー作業用防護衣の備え付けが主要な事項として新たに盛り込まれています。

防護衣の着用によりチェーンソーによる多発する切創災害また重大災害を防止するため、会員からの要望に基づき24着分の助成（概ね半額）を実施しました。会員の労働災害防止は、何より大切ですので、今後も実施を検討していきます。

本年度は24着助成

フォレストチャップス (DPR02-CS06)



スポーツ科学から生まれた、軽さと動きやすさ

平成23年度林災防の今後の講習

- 木材加工用機械作業主任者技能講習
日時/平成24年2月7日（火）～8日（木）
場所/森林センター
時間/8:40～17:30
- 伐木等の業務に係る特別教育
日時/平成24年3月6日（火）～7日（水）
場所/森林センター
時間/9:00～17:30

林業現場責任者集団指導会の開催

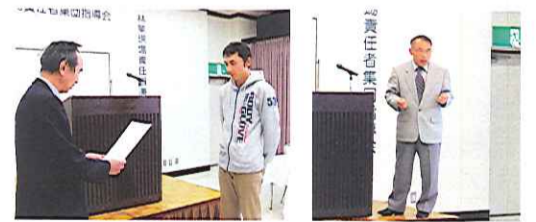
林業は平成22年、全国で労働災害による死亡者が59名と前年に比べ約40%増加し、またこの3月には当県においても1件の死亡事故が発生するなど、他産業と比べると労働災害の発生率が著しく高く、かつ重篤率も高い状態が続いています。

この現状を少しでも改善するため、林災防本部の指導の下、県支部の主催で、去る10月27日、林業に従事する現場責任者等を対象に、その職責、災害発生時の措置、伐木、造材等の安全対策、チェーンソー等林業機械の取扱作業等の基礎知識について、安全対策の専門家により、林業現場の班長等の責任者に対して、集団指導会を実施しました。

なお、当日は県下各地の林業事業者19団体から多くの参加者があり、終了後、参加者に修了証を交付しました。



参加者は熱心に受講



受講者に受講修了証交付

専門講師による講義

木材価格（23年10月木材市場流通調査より）

◎素材価格（円/立米）

樹種	区分		地域	
	長さ	径	湖南	湖北
スギ	3m (2番木) (直材)	6cm(1本)	100	150
		7~9cm	8,000	7,000
		10~13cm	9,000	7,000
		14~16cm	10,000	8,000
		18~28cm	13,000	11,000
		30cm~	17,000	13,000
	4m (2番木) (直材)	6cm(1本)	200	200
		7~9cm	8,000	7,000
		10~13cm	9,000	7,000
		14~16cm	10,000	10,000
		18~28cm	14,000	13,000
		30cm~	17,000	15,000
6m (2番木) (直材)	6cm(1本)	300	300	
	7~9cm	9,000	10,000	
	10~13cm	10,000	8,000	
	14~16cm	14,000	15,000	
	18~28cm	17,000	20,000	
	30cm~	19,000	23,000	

樹種	区分		地域	
	長さ	径	湖南	湖北
ヒノキ	3m (2番木) (直材)	6cm(1本)	150	200
		7~9cm	9,000	8,000
		10~13cm	10,000	10,000
		14~16cm	15,000	15,000
		18~28cm	19,000	18,000
		30cm~	22,000	20,000
	4m (2番木) (直材)	6cm(1本)	250	400
		7~9cm	9,000	10,000
		10~13cm	10,000	12,000
		14~16cm	16,000	17,000
		18~28cm	22,000	18,000
		30cm~	23,000	20,000
6m (2番木) (直材)	6cm(1本)	450	600	
	7~9cm	12,000	12,000	
	10~13cm	15,000	15,000	
	14~16cm	23,000	20,000	
	18~28cm	25,000	28,000	
	30cm~	35,000	28,000	

樹種	区分		地域	
	長さ	径	湖南	湖北
マツ	3m (2番木) (直材)	6~14cm	6,000	7,000
		16~20cm	9,000	10,000
		22~28cm	10,000	12,000
		30cm~	10,000	15,000
		6~14cm	9,000	7,000
		16~20cm	11,000	12,000
	4m (2番木) (直材)	22~28cm	15,000	15,000
		30cm~	16,000	18,000
		18~20cm	18,000	15,000
		22~28cm	20,000	20,000
		30cm~	20,000	25,000
		8~10m	24cm	30,000
ハリ材	長さ4.3m	20,000	25,000	
		25,000	25,000	
	長さ2m	8,000	10,000	
		12,000	13,000	
		15,000	15,000	
		15,000	15,000	

◎製品価格（円/立米）

樹種	区分		地域	
	長さ	径	湖南	湖北
スギ一等材正角	3m	10.5×10.5	55,500	58,500
		12×12	54,300	59,000
	4m	10.5×10.5	55,500	50,000
		12×12	54,300	57,000
ヒノキ一等材正角	3m	10.5×10.5	76,300	88,500
		12×12	75,800	91,500
	4m	10.5×10.5	80,000	91,000
		12×12	79,500	92,500
マツ一等材平角	3m	10.5×15	58,800	55,000
		12×18	59,000	65,000
	4m	12×24	69,000	77,500
		12×30	74,200	92,500